

リアルタイムの

投げるだけ

フィードバックで



測定から

評価まで

改善策を

すぐに実施できる

主観の動きを可視化

MPI Tokyo で問題は解決する

ラプソード(Rapsodo) 測定

従来、スピードガンで測定していた球速だけではなく、ボールの回転数、回転軸、ジャイロ回転軸、変化量(縦/横)に加えて、ボールリリース時の高さ、横幅、角度を測定することが可能です。これらの数値を知り、自分の投球を可視化し、この先に活かしていきたい人に向けています。また、これまで感覚でしかなかったノビやキレといった用語を数値化することも可能です。

エッジアートロニック社製ハイスピードカメラ

ボールリリースの瞬間を1秒間に1000コマのスーパースロー動画で確認することにより、ボールに対してどのように手指が作用しているかを知ることができます。ラプソード(Rapsodo)と同時に使用することで、なぜそのような回転がかかったかといった、より深い理解につながります。



動画撮影(8カメラ)

アメリカ MLB の複数の球団でもスタジアムに設置し、計測に使用しているシステム(ドイツ Simi 社)を使用して8方向から投球動作を撮影します。マーカーレスでの三次元動作解析も可能です。

レポート作成

Rapsodo(ラプソード)で測定した結果はクラウドに保存され専用レポートが作成できます。利用者はどこからでもデータが確認でき、日々の練習・トレーニングでの目標設定に利用することが可能です。

料金プラン

時間(目安): 60分 料金: 13,200円(税込)

サービス内容: ラプソード(Rapsodo) 測定(クラウド登録料込)、ハイスピードカメラ・8カメラ動画撮影(録画データお渡しの追加料金無し)、三次元動作分析(マーカーレス)

お問い合わせ 帝京大学 スポーツ医科学センター(担当:大川) メール: mpi@teikyo-issm.jp

